

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム いずみ山荘

目標達成計画

作成日：令和 2 年 11月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	【良薬は口に苦し】と同様に、おいしくてボリュームあるものだけでなく、健康に留意した高齢に合ったものを管理栄養士と相談し、さらに工夫してみてはいかがでしょうか。	管理栄養士の助言を得て、健康に留意した献立作りをする。	利用者様と取り組む食事作りにおいて、管理栄養士と相談し、栄養バランスのとれた献立作りをする機会を設ける。	12ヶ月
2	18	新たな外出場所の設定として、利用者の作品を新たに外出して配置できる場所〔内〕や身近で行くことができる新たな外出支援ができる場所〔外〕を模索してはいかがでしょうか。	地域との交流の仕方を工夫し、外出支援に繋げる。	同事業所間で作品展示をしてもらい、プチ外出支援を試みる。又、地域で利用者の作品展示をして貰える場所を模索する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。